

# 日本給食経営管理学会誌 投稿規程

1. 本誌への投稿筆頭者は、日本給食経営管理学会員に限る。但し依頼原稿はこの限りではない。
2. 本誌に投稿する論文は、給食経営管理学及びその実践的活動領域とする。
3. 原稿は未発表で、他の学会誌等(大学等の紀要、専門雑誌等を含む)に掲載されていないもの、あるいは投稿中ではないものに限る。
4. 本誌に掲載された原稿の著作権は、日本給食経営管理学会に帰属する。
5. 本誌に掲載する論文の種類と内容は次のように区分する。なお、(1)～(5)は査読審査を行う。(6)、(7)は編集委員会において、本学会員の研究に寄与する内容であると認められた場合に掲載される。
  - (1) 総 説： ①給食経営管理学に関する研究の総括したもの。  
②本学会が行う大会、研究会における講演をまとめたもの。  
③その他、編集委員会より依頼したもの。
  - (2) 報 文： 原著に限る。給食経営管理学に関して独創性、新規性があり、科学的に価値ある新しく開発された手法、調査・実験によって発見した事柄を含むもの。
  - (3) 研究ノート： 報文として十分に結論を得ていないが、新規性があり、限定された部分の発見、調査・実験などの問題提起がされる内容のもの。
  - (4) 資 料： 調査・統計資料などをその内容とする。
  - (5) 実践報告： 給食経営管理活動に関する実践報告。
  - (6) 研究ひろば： 海外文献紹介、書評、論文の紹介など本学会員の研究に寄与する内容。
  - (7) 事例紹介： 本学会員の研究に寄与する内容のもの。
6. ヒトを対象にした研究論文は、ヘルシンキ宣言(1964年承認、2013年修正 世界医師会総会(World Medical Assembly) <http://dl.med.or.jp/dl-med/wma/helsinki2013j.pdf>)の精神に則り、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年改正、文部科学省・厚生労働省 [http://www.lifescience.mext.go.jp/files/pdf/n1443\\_01.pdf](http://www.lifescience.mext.go.jp/files/pdf/n1443_01.pdf))等を遵守して行われたもので、倫理審査委員会等の審査を受けたものでなければならない。これに該当する投稿論文では、倫理委員会等で承認を得たという記述(倫理審査委員会等の名称及び承認番号、承認番号がない場合は承認年月日の記載)を明記しなければならない。
7. 論文の形式は執筆要領に従うこと。
8. 採否の審査  
投稿された論文は複数の専門家による審査を経て、編集委員会が最終的な採否を決定する。  
原稿の修正などのために編集委員会から返却された場合は、原則として2ヶ月以内に編集委員会に再送付すること。返送が遅れた場合には、新原稿として取り扱う。原稿受理日は、原稿到着日をもって受理日とする。
9. 掲載費用  
(1) 査読を要する論文(1)～(5)については、その費用の一部として、著者全員が学会員の場合は掲載料8,000円、また共著者に非学会員が含まれる場合には掲載料12,000円を本学会の振替口座(郵便振替口座：00140-4-371722 加入者名：日本給食経営管理学会)に掲載料であることを明記(明記できない場合は学会事務局へその旨を連絡のこと)のうえ振り込み、その領収書のコピーをPDFファイルとして添付する。但し、依頼原稿の場合は掲載料を要しない。

- (2) 総説, 報文 6 ページ, 研究ノート, 資料, 実践報告 4 ページ, 研究ひろば 2 ページ, 事例紹介 4 ページを超えた場合は, 超過ページ分の印刷実費 (5,000 円/ページ) 及びカラーページ実費 (10,000 円/ページ) を投稿者負担とする (刷り上がり 1 ページは文字数約 1,900 字)。但し依頼原稿はこの限りではない。
- (3) 別刷は編集委員会から提供される最終 PDF をもとに著者自身がコピーして作成すること。

#### 10. 原稿送付先

〒 113-0033  
東京都文京区本郷 3 丁目 3 番 11 号  
NCK ビル 5 階  
日本給食経営学会編集委員会事務局  
(株式会社コンパス内)  
Tel: 03-5840-6131 Fax: 03-5840-6130  
E-mail: office@kyushoku.net

#### 11. 本規定の改定

本規定の改定は, 編集委員会の議を経て, 理事会の議決によるものとする。

(一部改訂: 2017 年 11 月 25 日, 施行日: 2017 年 11 月 25 日)

## 日本給食経営管理学会誌 執筆要領

1. 投稿原稿の投稿方法は原則, 電子投稿とする。(電子投稿が難しい場合は編集委員会事務局に要相談) また, 投稿から査読終了までの投稿者と編集委員会事務局とのやりとりは全て電子ファイルで行うこととする。  
電子投稿でのコンピュータの OS は Windows のみとする。(i) 投稿連絡票 (ii) 投稿料領収証のコピー (必要な場合), (iii) 英文抄録とその日本語訳 (報文, 研究ノート, 資料), (iv) 原稿 (表紙, 本文, 図表, 写真をすべて含む 1 個のファイル), (v) 誓約・承諾書をそれぞれ PDF ファイルとして作成し, (i) ~ (v) をあわせて電子メールの添付ファイルで編集委員会委員長 (office@kyushoku.net) 宛に送付すること。添付書類 (i) ~ (v) がすべてそろい, 不備がないことを編集委員会事務局が確認した日を「受理日」とする。
2. 表紙, 本文, 英文抄録とその和訳の原稿の作成は, ワードプロソフト (ワード) を使用し, 「A4 判 (縦) の横書き 40 字 × 30 行」とし, 字間, 行間を十分とって印字する。原稿には, 全体を通してページを入れ, 原稿左端に行番号 (全頁での通し番号) をつけること。査読を終了した原稿は, (1) ワードで作成した英文抄録とその日本語訳 (報文と研究ノート), (2) 原稿 (ワードで作成した表紙, 本文, ワード・エクセル・パワーポイントのいずれかで作成した図表, 写真) を保存した電子ファイルをメール添付で提出する。
3. 文章は現代仮名遣い, 常用漢字を使用し, 英文等は半角とする。数字は算用数字とし, 1 字分に 2 文字 (半角) とする。
4. 図・表は即印刷できる形 (印刷されるときに 2 倍程度) に作成し, 短い表題をつけ, 挿入箇所を原稿に明記する。

5. 報文, 研究ノート, 資料の和文原稿には, 英文表題と 400 字以内の英文抄録と日本語訳をつけ, 5 つ以内のキーワード(英語, 日本語)をつける。  
英文抄録は, 英語に関して十分な知識をもつ専門家に校正をうけて投稿する。受理後に編集委員会の判断で英文チェックを行う。
6. 表紙の記入項目と提出部数は別表の通りである。連絡先は原則筆頭著者であること。筆頭著者でない場合に共著者のうち学会員である者に変更することはできるが, 非会員は認めない。
7. 原稿中の引用文献番号は引用順に片カッコをつけて, 上つきに小さく書く。文献は本文の最後に通し番号順に, 記載例のとおりに記す。

#### <文献記載例>

著者などが複数の場合は, 3 人目までは全員を記載し, 4 人目以降は省略して「○○○○, 他。」または「×××××, et al」とする。雑誌名を省略する場合は, 医学中央雑誌収録雑誌略名票, MEDLINE などで確認し, 定められた雑誌略称を使用する。

また, 引用文献記載において, コロンやセミコロンの後はスペースを空けずハイフンも半角を使用する。

#### ① 雑誌

著者名: 論文名, 雑誌名, 巻数, 最初と最後のページ, 出版年. の順に記載する。

- ・ 滋賀太郎, 近江次郎, 志賀花子, 他: 病院給食における疾病別栄養補給量と材料原価の検討, 日給経管誌 1: 55-60, 2006.
- ・ Kanagawa, H., Ibaragi, T., Miyagi, Y. et al.: Daily pattern of energy metabolism in cirrhosis. Nutrition 18, 468-475, 2001.

#### ② 単行本

著者名(編者名): 書名, 最初と最後のページ, 出版社, 出版社の所在地(都市名), 出版年. の順に記載する。

- ・ 鈴木久乃, 太田和枝, 定司哲夫: 給食マネジメント論, 52-56, 第一出版, 東京, 2004
- ・ J.S Garrow, W.P.T James, A Ralph 編 渡邊令子訳: ヒューマンニュートリション 第10版, 147-158, 医歯薬出版, 東京, 2004.

#### ③ 報告書

著者名: 報告書(等)名, 最初と最後のページ, 発行年.

- ・ 厚生労働省健康局: 標準的な検診・保健指導プログラム(確定版), 3-15, 2007.

#### ④ インターネット

著者名: 表題名, URL, (アクセス日)

- ・ 文部科学省, 厚生労働省: 疫学研究に関する倫理指針, <http://www.mhlw.go.jp/general/seido/kousei/i-kenkyu/ekigaku/0504sisin.html>, (2010-03-15)